

日時:令和7年8月21日(木)10:00～

場所:301会議室

8月21日(木) 先達山太陽光発電所工事打ち合わせ

出席者:福島市 環境政策課 穴戸、富塚、大泉、柳澤、佐藤
農林整備課 吉田、佐藤、長谷川
都市計画課 斎藤、佐々木
河川課 梅宮

事業者 amp 〇〇〇、奥村組 〇〇〇、東芝プラント 〇〇〇
旭テクノプラント(管理会社) 〇〇〇

1 amp報告

(1)工事進捗報告

- ・緑化工 現在100%
- ・補修緑化 8月末予定
- ・土工 現在 100% *面積100%
- ・パネル等設備 現在 約99%、パネルのみ100%(前回97%、パネルのみ97%)
- ・工事全体99% (前回98%) 8月8日現在 設備のチェック中

(2)前回からの経過確認

- ・7/31に受電、経産省の試験に2か月、9月末に運転、11月中旬に引き渡し
変更なし
- ・9月末から運用し、旭テクノプラントが管理していく。
変更なし

(3)地元調整など

- ・濁度計設置し運用開始、旭テクノプラントが管理する。
- ・サイレンは小坂地区と音の調整を行って濁度計の占用を変更して設置する。
- ・濁度計、サイレン、監視カメラ、水位計は9月末までに試験運用
地元と市に情報共有できるようにする。
変更なし
- ・県の林地開発検査
9月にかかる見込み

2 確認事項

7月14日付 要請文書にもとづく内容

(1) パネルの反射の検証について

市: 前回2か月かかると言われたが具体的にいつになるのか？

amp: 受託する会社が決まらない。断られている状況。

市: できるだけ早く検証資料を作成してほしい。

amp: 努力していく。

市: フォトモンタージュ検証はどうなったのか。

amp: 上の三角の部分に植える酸性に強い樹種(シラカシなど)が決定すれば進めていく。将来の状況を表すようになる。

市: 環境影響評価の内容は、完成時なので今の状況である。かけ離れているのではないか。

amp: 環境影響評価時のフォトモンタージュに近づけるよう努力を続けていく。

(2) 緑化状況を踏まえた対応

市: 緑化補修をどのように進めていくのか？

東芝プラント: 別添資料のとおり進めている。

これまで湯水で芽吹いていなかったが、8月12日ごろの雨で緑が増えている。

緑化補修は続けていく。

(3) 市民への対応

市: AC7のホームページ内の問い合わせフォームに連絡先の記載がない。

再エネ条例の附則で「非常時の連絡先の公表義務」があるので早急に対応してもらう必要がある。また、市民等への問い合わせ対応についても適切に対応いただく必要があり、文書での指導を行う。

amp: 了解。

太陽電池モジュール設置進捗状況（2025年8月8日時点）



